

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第723号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円(会費を含む))
●発行日—平成30年4月1日
●発行所—社団法人北海道手をつなぐ育成会
〒060-0002 札幌市中央区
北2条西7丁目かでの2・7(4F)
電話 011-251-0855
FAX 011-251-0804
Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp
●発行人—佐藤春光
印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

港まち苦小牧 思いを乗せて 大海原へいざ出港 育成会全道大会苦小牧大会 参加募集開始

7月28日・29日

本年7月に苦小牧市で開催される第63回育成会全道大会苦小牧大会の内容が固まり、3月20日の第5回理事會に報告され、4月から開催要綱の配布と参加者募集が始まります。(写真:開催要綱)

育成会運動66年の願い未来につなぐ
「心ひとつに、つながる未来」

東京で三人のお母さんが声を上げてから66年。この長きに渡る育成会運動の歴史と想いを今一度振り返り、親の願いが未来につながるために、育成会運動の更なる一步を踏み出すために、この苦小牧の地から「心ひとつに発信する」ことを目的に大会を開催致します。育成会大会テーマは「心ひとつに、つながる未来」です。

第1日は分科会研究協議と合同懇親会
久保全国会長が分科会講師で参加

7月28日の第1日目は9時半開始。市民会館と市民活動センターを会場に、育成会大会は5分科会、本人大会は5分科会と全体会・シンポジウムを開催。

育成会の第5分科会「育成会活動」では全国久保会長が基調講演をします。本人大会の第5分科会は「思い出

観光」ですが、美術博物館見学や再生紙による葉書づくり体験などありますが、目玉は焼肉食べ放題のランチです。懇親会は合同で午後6時からグランドホテルニュー王子で開催されます。

第2日目、記念講演は
田中康雄北大名誉教授

「発達障害」
ライフステージに合わせたヒント」

7月29日の第2日目は市民会館で9時半開始。式典・感謝状・表彰状贈呈、記念講演の後、大会宣言を採択して、12時半に閉会します。記念講演は、児童精神科医で「こころとそだちのクリニック」むすびめ「院長の田中康雄先生。地域でみんなと一緒に幸せに暮らすヒントを学びます。

また、昨年に大会に続き、重い障害をもつ方をお待ちする「チャレンジ」を全日程2日間開催いたします。

苦小牧で逢おう！
北海道の仲間大集合！



本号巻末に大会概要を掲載しています

「アート・カレンダー2019」 製作決定！ 原画募集開始

7月苦小牧大会で原画展

昨年初めて取り組み大きな反響をいただいた「子どもたちのアート・カレンダー」を平成30年度も実施することを3月20日の理事会で決定しました。

「育成会アート・カレンダー」と命名し、カレンダーは昨年同様、「月めくり」と「卓上」の2種類作成します(カラー印刷)。4月から、次の要領でカレンダー「原画」の募集を始めます。

・応募者 知的・発達障害者(本人・募集作品 平面作品(絵画、イラスト、版画など)。お1人1点。

・作品規格 葉書、A5、A3判大まで

・応募締切 6月29日(金曜日)必着

・作品の審査 広報・企画専門委員会

・作品送付先 道育成会事務局

作品応募の詳細は、別にお送りする募集のご案内やホームページをご覧ください。応募作品は、道育成会苦小牧全道大会(7月28日・29日)会場に展示し公表します。

なお、カレンダーの頒布については、後日、改めてご案内いたします。

平成30年度の戦略的方向性を議論

第5回理事会

3月20日

5月28日に開催される平成30年度総会にむけて、4月27日の新年度第1回理事会で事業計画・予算等議案を決定しますが、今回の理事会は、これらの作業を促進するために、新年度の戦略的な方向性を議論し、事業運営の重点課題を確認しました。また、苫小牧全道大会や「アート・カレンダー」原画募集のように、総会の前に取り組まざるをえない事業の実施について、理事会の承認を得ました。（本紙1面報道）



6分野で平成30年度重点課題を設定

議論の結果、新年度に向けて次の6つの柱を重点取り組み課題として確認しました。

1. 障がい理解と合理的配慮の普及・啓発事業の推進（札幌育成会「Team i」（チームあい）活動普及、合理的配慮普及啓発チームづくり講習会実施他）

2. 道育成会「広報・情報活動」の充実（広報紙とホームページの連携。アート・カレンダー2019制作販売ほか）
3. 本人活動の支援と自立・社会参加の促進（本人の会全道交流会…俱知安町8月12日ほか）
4. ブロック連絡協議会活動の強化と地域育成会の活性化
5. 育成会活性化対策委員会による育成会活性化対策の推進（小規模育成会支援・地域協働体制づくり、道育成会共同墓苑（仮称）構想検討ほか）
6. 通所事業所連絡協議会、生活サポート協会、特別支援教育の各事業との連携・提携を推進

「育成会共同墓苑」（仮称）構想を検討

「親亡き後の対応」をはじめ、親と子の高齢化対策問題が重要な課題となつていますが、もう一歩先の課題が「死後」の問題です。親亡き後にわが家の墓を守るか、わが子が入る墓が確保できるか―など、慰霊と葬送などの課題や懸念を解決するために、手をつなぐ育成会の組織として「合葬墓」を建設する構想の検討に取り組むことを理事会で確認しました。これまで札幌市育成会が先に検討していました。これを全道的な問題として取り上げ、活性化対策委員会の特別課題として検討することとしました。

4月事務局長交代

―新事務局体制スタート―

平成28年9月から勤務していました現白戸一秀事務局長が、家族介護等の諸事情から3月一杯で退職することとなり、永く教育畑で活躍されている樋口賢治さんが新事務局長として4月から勤務されることとなり、理事会の席上、佐藤会長から紹介されました。（就任ご挨拶は別稿）

事務局長就任のご挨拶

樋口 賢治

昭和29年11月6日生まれ。下川町にて出生。父が転勤族のため、和寒町、士別市、剣淵町へ。高校は名寄市、大学が旭川市と、上川管内を行ったり来たり。その後、十勝管内浦幌町にて教師としての第一歩を。2校目以降は石狩管内当別町、千歳市、北広島市。この間、23年にわたって、障害児学級の担任を務めました。その後、管理職として厚田村、江別市へ。退職後は恵庭市教育委員会に3年。主に特別支援教育を担当。

この度、縁あって北海道手をつなぐ育成会業務のお手伝いをさせていただくことになりました。力量不足で甚だ恐縮ですが、精一杯、務めさせていただきます。どうかよろしくお願いいたします。

今から40年前。子ども達に何をどう教えていいのかよくわからず、怪しい授業の連続。

親御さんに対して的外れな、失礼な言動も多々あったと思います。そんな頼りない私を、どのお母さんも、どのお父さんも、快く迎え入れ、温かく見守り、時には励ましてくれました。自らの体験や苦悩を語り、育ててくれました。お陰をもつて、今の私があります。いつかどこかで、恩返しがしたいと、ずっと、ずっと、ずっと願っていました。一緒に学んだ子ども達、そして、少なからぬ偏見や、社会にある壁のひとつひとつを乗り越え、時代を切り開いてきた、親御さんたちと、今、ともに仕事ができる。夢のようです。

札幌育成会啓発隊

「Team i」活動

理事体験会実施

3月20日

新年度の重点課題として確認された「合理的配慮啓発事業」ですが、理事会に先立ち、17名の理事・監事が参加して、札幌育成会の啓発隊「Team i (チームあい)」活動の体験学習をしました。当会理事である札幌育成会副会長の長江睦子さんの総合同会ですすめられ、「言



葉が伝わらない世界」「覗いてみよう」などの障害の体験・理解とチームメンバーの体験談を学び、啓発活動をどのようにすすめるかについて意見交換をしました。

7月の全道大会では、第1分科会「発達・教育」を障がい者の理解と合理的配慮の普及・啓発をテーマに開催し、啓発隊「Team i (チームあい)」の活動を学びますが、市民公開講座として道民にアピールすることとしています。

夢を語れ!!

事業所の未来(ものがたり)

魅力ある通所事業所づくり研修会開催

2月24日、北海道通所事業所連絡協議会が、本年度を総括する事業所づくり研修会を開催し、会場となった札幌第一ホテルには、全道から約60名が参加しました。

全国育成会事業所協議会委員でもある社会福祉法人朔風の森本千尋氏による中央情勢報告『総合支援法の一部改正と報酬改定』では、4月から実施される報酬改定の内容について情報共有。佐藤春光会長と苫小牧育成会門内勇治氏から、前週2月11日に東京で開催された全国育成会通所連協大会の報告を受けた後、この全国大会の討議テーマ『夢を語れ!! 事業所の未来(ものがたり)』を踏襲する形でシンポジウム「住む・働く・老い・暮らすを支える」を行いました。

なよろ陽だまりの会職員2名によるグルー

プホーム他の施設の取り組み、静内耕生舎COKORO 0357所長による事業所の活動、余市はまなす職員による工賃向上の取り組み、朔風職員による重度・高齢グループホーム「そら」の取り組みなど各事業所の実践報告をシンポジウム形式で行い、参加者と熱心な討議が行われました。全国大会の内容をブロックに持ち帰り、地元で協議することの大切さを感じました。



今後の予定

- ・第1回理事会 4月27日 札幌市
- ・平成30年度道育成会総会・生活サポート協会総会 5月28日 札幌市
- ・道育成会通所事業所連協総会・研修会 6月2日 札幌市
- ・第1回ピアカウンセリング事業会議(第2回本人大会実行委員会) 6月17日 苫小牧市
- ・道育成会全道大会苫小牧大会 6月20日

参加申込締切

8. 記念講演（7月29日(日) 10:30-12:00）（市民公開）

講演題 『みんなと暮らす・発達障害への理解と支援

～ライフステージに合わせたヒント～』

講師 こころとそだちのクリニックむすびめ院長・北大名誉教授 田中 康雄 氏

9. 分科会企画（7月28日・土曜日）担当

分科会	育成会大会	本人大会（担当）
第1分科会	発達・教育（市民公開）	高齢（札幌みんなの会、倶知安かがやきの会）
第2分科会	就労・日中活動	仕事（旭川働く仲間の会）
第3分科会	暮らす	法律・暮らし（トゥモローくしろ、北風の会）
第4分科会	高齢	テーマのない分科会（伊達わかば会、たるまえ会）
第5分科会	育成会活動（権利擁護）	思い出観光

10. 本人大会・特別企画：身体・リズム・芸術表現『チャレンジド』

28日 10:20-16:00 会場：市民活動センター

29日 9:20-12:00 会場：市民会館小ホール

11. 懇親会・交流会（7月28日・土曜日 18:00-20:00）

（合同）グランドホテルニュー王子

12. 展示・販売（7月28日-29日）

大会実行委員会／他（苫小牧市民会館ホワイエ）

13. 参加費等

(1)参加費（28日の弁当含む）：家族・支援者：4,000円／本人：3,000円

(2)思い出観光 参加費：3,500円（苫小牧リサイクルプラザ他：昼食付）

(3)チャレンジド 参加費：3,000円（2日間：28日の弁当含む）

(4)懇親・交流会費：5,500円

(5)弁当（28日のみ）：1,000円（お茶付き）

14. 参加申込

(1)参加申込締切 平成30年6月20日(水)

(2)参加申込書はFAXにて下記までお送り下さい。

とまみん観光(株)／電話：0144-34-9650／FAX：0144-34-9689

(3)「開催要綱」「参加申込書」などの詳細データは、北海道手をつなぐ育成会の「実行委員会のホームページ」にアクセスして、閲覧・入手ができます。

《大会実行委員会事務局：苫小牧市手をつなぐ育成会》

〒053-0043 苫小牧市日の出町2丁目8-23

ワークセンターるーぷ「ひので」内

電話：0144-37-9678 FAX：0144-37-9678

Mail：ikuseikai@aria.ocn.ne.jp

第63回北海道手をつなぐ育成会全道大会苫小牧大会の概要

1. 大会テーマ

- (1)育成会大会テーマ:『心一つに、つながる未来』
- (2)本人大会テーマ:『仲間と心一つに、つながる未来。かがやける人生を』

2. 大会スローガン

- (1)育成会大会スローガン:『港まち苫小牧 思いを乗せて 大海原へいざ出港』
- (2)本人大会スローガン
 - ①私たちに関することを決める時は、必ず私たちを交えて決めること
 - ②苫小牧から目指そう！ 明るい地域のために、仲間たちと夢を追いかけて

3. 主催

道育成会、苫小牧市育成会、胆振地区育成会連協、日高管内育成会連協

4. 開催日時

平成30年7月28日(土) 10:30-16:00 (懇親会18:00)
平成30年7月29日(日) 9:00-12:20

5. 会場

- (1)大会:苫小牧市民会館大ホール 他
- (2)本人大会:苫小牧市民活動センター 他
- (3)懇親会 (本人交流会合同):グランドホテルニュー王子

6. 参加予定人員:約700名

7. 大会プログラム

第1日目(28日・土曜日)		第2日目(29日・日曜日)
育成会大会	本人大会	育成会・本人大会 合同
(10:30-12:00) 分科会 前半	(10:30-12:30) 分科会	(9:00-10:00) 大会式典
(12:00-13:00) 昼食休憩	(12:30-13:30) 昼食休憩	(10:00-10:30) 全体会
(13:00-16:00) 分科会 後半	(13:30-14:00) 分科会 報告	(10:30-12:00) 記念講演 田中 康雄氏 むすびめ院長/北大名誉教授
	(14:00-16:00) 全体会・シンポジウム 『(仮題)人生・いのちを大切に』 (函館いかす会)	(12:00-12:20) 大会宣言(親・本人決議) 閉会
(18:00-20:00) 懇親会・交流会(合同)		—

コーディネーター	シンポジスト
室蘭市手をつなぐ育成会 会 長 三 浦 幸 三 氏	・太陽の園発達医療センター 発達医療課長 河 内 哲 也 氏 ・児童デイサービスコンチェルト 施設長 菊 池 洋 子 氏 ・北海道室蘭養護学校 教 諭 安 井 悟 史 氏
N P O法人静内耕生舎 COKORO357 所 長 竹 田 雄 三 氏	・サポートセンターえましあ・ミルト センター長 成 田 英 二 氏 ・胆振日高障害者就業・生活支援センターすて〜じ センター長 鹿野内 賢 士 氏 ・社会福祉法人 白老宏友会 みらいえ サービス管理責任者 一 間 新 平 氏
登別市手をつなぐ育成会 理 事 山 田 大 樹 氏	・ほのぼの荘利用者（白老） 本 人 斉 藤 かをる 氏 ・登別市手をつなぐ育成会 家 族 東 田 美智子 氏 ・社会福祉法人 緑星の里 相談支援事業サポート センター長 渡 辺 伸 子 氏 ・社会福祉法人 なよろ陽だまりの会 陽だまり 職 員 長谷川 由 佳 氏 岩 崎 甚一郎 氏
社会福祉法人朔風 常務理事 森 本 千 尋 氏	・社会福祉法人 緑星の里 光陽荘 施設長 沼 山 文 久 氏 ・苫小牧市社会福祉協議会成年後見支援センター 社会福祉士 古 川 義 則 氏 ・N P O法人苫小牧市手をつなぐ育成会 副会長 伊 藤 久美子 氏
北海道社会福祉事業団 参 与 小 林 繁 市 氏	・札幌市手をつなぐ育成会 副会長 長 江 睦 子 氏 ・苫小牧市福祉部障がい福祉課 課 長 山 田 隆 子 氏 ・北海道自閉症協会 苫小牧分会（あじさいの会） 副会長 佐 藤 佳 子 氏

第63回北海道手をつなぐ育成会全道大会 苫小牧大会 分科会一覧

	分科会	討議テーマ	基調講演
第1分科会	発達・教育 (市民公開分科会) ■市民会館小ホール	・育つを支える家族支援のあり方 ・切れ目のない相談・支援のあり方 ・教育と福祉の連携について ・高等支援学校の現状と課題 ・発達障害と教育 ・障がいへの理解と地域啓発	啓発キャラバン隊 チームあい team1 代 表 深 宮 し の ぶ 氏
第2分科会	就労・日中活動 ■市民会館101号室	・雇用と定着支援と移行支援 ・働くを支える相談・支援のあり方 ・報酬改定とA型・B型の今後のあり方 ・本人、家族に寄り添う支援とは ・職員がやり甲斐をもって働くために ・重度化、高齢化と日中活動のあり方	社会福祉法人N I K O R I 常務理事 山 崎 千 恵 美 氏
第3分科会	暮 ら す ■市民会館205号室	・「豊かな暮らし」とは ・暮らすを支える相談支援のあり方 ・重度対応型共同生活援助事業について ・地域生活支援拠点事業について ・グループホームの現状と課題 ・在宅を支える短期入所事業のあり方 ・本人の思いに添った暮らしをつくる	■午前 「ゆたかな暮らし」とは？～グループホームでの生活を中心に～をテーマとして各パネリストより提言 ■午後 「グループホームの設立運営について」「ゆたかな暮らしについて」「金銭管理について」「暮らしの場での相談支援」「家族支援」について討議 さらに、全道の事業所からのアンケートも事前に集約し会場との意見交換で「豊かな暮らし」を模索する
第4分科会	高 齢 ■医師会館講堂	・65歳介護保険優先の原則について ・65歳前に現れる加齢変化について ・親も高齢、子も高齢をどう支えるか ・高齢、親なき後の暮らしの場を考える ・重度対応型、地域生活支援拠点は、高齢、親なき後対策となりうるのか ・親なき後の安心と成年後見	社会福祉法人伊達コスモス21 統括管理者 大 垣 勲 男 氏
第5分科会	育成会活動 ■市民会館206号室	・育成会運動の今とこれから ・育成会活性化のために ・命の重さと権利擁護と育成会運動 ・差別解消法と合理的配慮	全国手をつなぐ育成会連合会 会 長 久 保 厚 子 氏

知的障がい・発達障がい
ダウン症・てんかんの
ある方のための保険

ぜんちの
あんしん保険
東京海上日動の
個人賠償責任補償付
少額短期健康総合保険（無告知型）2016年創設

病気やケガでの
入院



最高日額1万円

虐待・差別・逮捕に
対応



弁護士費用補償

誤って物を壊してしまう…



個人賠償
責任補償
最高5億円

※（総合生活保険（個人賠償責任補償））
引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

ぜんちの
ことも傷害保険
東京海上日動の
個人賠償責任補償付
権利保護補償付傷害保険（2016年創設）

日常生活でケガを
することが多い…



入院・通院を日額保障

トラブルに巻き込まれた際、
誰も助けてくれない…



弁護士がサポート

当事者同士での
解決が難しい…



示談交渉サービス付き

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK ※ネット申込みのみ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」「東京海上日動の「重要事項説明書」を
よくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

<代理店>

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032

札幌市中央区北二条東3丁目2番

札幌セントラルビル3F

TEL:011-207-2522 FAX:011-207-2523



ZENCHI

関東財務局長（少額短期保険）第14号

〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター



0120-322-150

ぜんち共済



http://www.z-kyosai.com/

[2017年12月作成 17-T08668]



AIG損保生活サポート総合補償制度のご案内

安心を
お届けします

2007年4月に日本で誕生した知的障害児者と自閉症児者専用の保険です。

AIG損保の普通傷害保険（2018年1月現在の内容です。）

（知的障害者等福祉団体傷害保険特約セット）

病気やケガまたはその検査のため入院したとき

入院給付金（付添介護保険金、差額ベッド費用、入院諸費用、入院一時金）

他人にケガをさせたり、他人のものを壊して法律上の賠償責任を負ったとき

個人賠償責任保険金：1億円または3億円（1事故あたり支払い限度額）

ケガをしたとき

死亡・後遺障害・入院・通院・手術保険金

地震・噴火・津波危険補償特約セット

病気で死亡したとき

葬祭費用保険金

取扱代理店）株式会社ジェアイシー北海道支店
〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目
8-2 SRビル4F <http://www.jicgroup.co.jp>
TEL:011-221-7009 FAX:011-221-1704
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

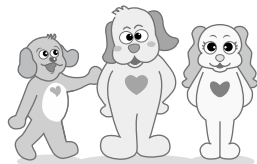
引受保険会社）AIG損害保険株式会社札幌営業支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西4丁目
1-1 日本生命札幌ビル17階
TEL:011-204-7510 <http://www.aig.co.jp/sonpo>
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

北海道知的障害児者生活サポート協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
かでる2・7 4階 北海道手をつなぐ育成会内
TEL:011-251-0855 FAX:011-251-0804
(A-000811 2019-12)

このご案内は保険の概要をご説明したものです。詳細は取扱代理店にお問い合わせいただくか、専用のパンフレットをご参照ください。

知的障がい者専用補償制度

♡ アイ・ライフ
I.LIFE



病気に対する補償が新しい!!

- ① すべてのケガおよび病気による死亡（葬祭費用）を補償!
- ② すべてのケガおよび病気による入院を1日目より補償!
- ③ 傷害事故による後遺障害を補償!!（50万円限度）
- ④ 病気入院1日目より年間30日間が補償されます。
- ⑤ 病気入院手術一時金1万円を補償!!
- ⑥ 「疾病性てんかん」「てんかんに伴う転倒事故」「自傷行為」「闘争行為」などによる入院も補償されます。

- ・年払掛金は、36,000円です。
- ・加入対象年齢は、15歳以上～70歳未満となります。
- ・中途加入も可能です。

アイ・ライフ 補償内容

病気・ケガ死亡（葬祭費用）…	50万円
入院（30日限度）…	3,000円
入院差額ベッド代（30日限度）…	1,500円
入院手術一時金（1入院1回1回1回）…	1万円
後遺障害…	50万円（限度）
入院（1事故180日限度）…	3,000円
通院（1事故90日限度）…	1,500円
手術費用…	3万円（入院中） 15,000円（その他）
第三者賠償（免責なし）…	1億円

あなたとあなたの家族が毎日の生活を安心して過ごす為の補償制度、それが **アイ・ライフ** です。

お問い合わせ先
制度補償会



障害者補償会

〒064-0801 札幌市中央区南1条西20丁目2-1 建設管理センタービル8F 担当：石山・笹谷

お電話を頂ければすぐに資料をご郵送致します。

フリーダイヤル **0120-185-001**